

米商進路だより

令和4年4月25日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第3号）

《 デジタルデトックス 》

デジタルデトックスという言葉を知っていますか。私たちの生活の中には、スマホやタブレット等がいつも手元にあり、何か調べたいときには最適で、記録を残したりする等、とても便利な道具として活用している人が多いです。情報機器は私たちの生活をととても便利で快適なものにしてくれますが、頼りすぎることは、逆に私たちの本来持っている能力を退化させることにつながるようになるのです。

そこで、一定期間スマートフォンやパソコンなどのデジタルデバイスとの距離を置くことでストレスを軽減し、現実世界でのコミュニケーションや、自然とのつながりにフォーカスする取り組みが「デジタルデトックス」なのです。デジタルを完全に手放して生きよう、というものではありません。より健全にデジタルデバイスやインターネットと付き合っていくために行うものです。効果は下記のとおりです。

《 デジタルデトックスの効果 》

気持ちがスッキリする	睡眠の質がよくなる	創造力が高まる	五感がさえる
眼の疲れが取れる	ストレスが減る	安心感が増す	幸せな気持ちになる
ひらめきがよくなる	脳の疲れがとれる		

4月より本校の職員室前の廊下に書籍が置かれていますが、本に親しんでほしいという強い想いを感じます。現在は立ち読み限定ですが、デジタルデトックスを体感できるような活字の空間を求めることはとても大切です。本校の伊藤広幸校長が1年間に本を100冊読まれることを話していましたが、興味関心がある分野の本をじっくり読んでみることは、まさしくデジタルデトックスを感じるようになるのです。

ところで、ダイバーシティという言葉をよく聞くようになりました。この言葉は、性別、人種、国籍、宗教、年齢、学歴、職歴など多様さを活かし、企業の競争力に繋げる経営上の取組のことを指します。今年1月に本校に来ていただいた京都の「佝食屋」の中村朱美様が話していたのが印象的であり、女性やマイノリティの積極的な採用や、差別のない処遇を実現するために広がった取組です。その本もあります。



SDGs ダイバーシティ BOOK はお勧め（本は定期的に更新されます）

《 進路情報の収集 》

現在、進路希望調査を集約中です。特に、3年生の場合にはハローワーク等との情報交換に活用する大切な調査であり、企業も本校の動向を気にしているはずです。県内だけでなく県外からも「学校訪問をしたいので…」という問い合わせが来ています。3年生は令和3年度の求人票を確認して、就職に対する意識を高めてみてはいかがでしょうか???



右側は昨年度の4～5月頃の様子（過去の求人票の閲覧⇒6月17日迄 コピー可能）

《 6月開催の進路保護者説明会のお知らせ 》

6月下旬に3学年を対象とした保護者進路説明会を実施いたしますが、1・2年生の保護者の皆様にもご案内の予定です。就職の動向等をハローワークの所長から話をいただくとともに、進路に関する情報を進路指導部から説明したいと考えています。正式なご案内は来月お子さまを通じて配付予定ですが、学校に来ていただく機会を確保いたしますので是非ご予約ください。

- | | |
|-------|----------------------------|
| 1. 期日 | 令和4年6月24日（金） |
| 2. 時間 | 午後5時00分～午後6時30分終了 |
| 3. 場所 | 本校体育館 |
| 4. 内容 | ハローワークからの概況説明、進路指導部からの情報提供 |

《 卒業生からの近況報告 其の2 》

高校卒業後の1年間は、管楽器テクニカルアカデミーに通っていました。1日中楽器を触り、帰寮後も自習をし、その日の学習をノートに10ページ程まとめていました。土日半日以上を寮の自習室で過ごし、とても濃い1年間でした。人としての指導も厳しく、入退室や話し方だけでも叱られ続けることもありました。周りには心が折れる友だちもいて、自分自身も涙が出て止まらない日が多くありました。

張りつめた毎日でしたが、本当に多くのことを学び、私の人生で最も成長できた日々だったと感じています。現在はヤマハの店舗に就職し、接客しながら管楽器の修理をしています。正直楽しい瞬間よりも、緊張や不安、うまくいかないことが多く、仕事は甘くないなあと感じています。なりたい職業と向いている職業は必ずしもイコールではないです。

特に技術職は、努力だけでは進めないと感じます。しかし、やってみなくてはわかりません。私は、この仕事が自分に向いているのか、もっと自分の力が活かせる仕事があるのではないかと考えることもあります。この職業に挑戦してよかったと思います。やりたいことをやってみることはどんな結果になろうともプラスです。

就職して1年間も、小さくはありましたが成長を感じることができました。自分の理想をぶれずに持ち、それに向かって突き進んでいきたいです。